

【第4回講座】

「京都大学生によるボケゼミ発表会への参加」(討議) 「周南緑地の散策～周南市の自然に触れよう～」(実習)

京都大学フィールド科学教育研究センター徳山試験地で行われた京都大学生のゼミに参加し、環境に関するトピックについての学生同士のディスカッションに接し、質問等で参加・交流しました。



【第5回講座】

「北九州市環境ミュージアム研修」(講義・実習)

「九州工業大学研修」(講義・実習)「マテリアルの資源とリサイクル」(室内の光エネルギーで抗菌・抗カビ・抗ウイルスを実現する夢のナノ材料を開発)

北九州市環境ミュージアムでは、公害問題の歴史と解決の方策について学習し、北九州市工業地帯ではどのようにして環境汚染から脱却していったのかを学びました。その後、九州工業大学では最新の環境に関する講義を受講しました。



【第6回講座】

「バイオマス・ソーラー発電カーの原理と実演」(講義) 「発表に向けたポスター作成の基礎」(講義・実習)

新エネルギーの実用に向けた取組について、「バイオマス・ソーラーハイブリッド電源車」の実物を見ながら学習しました。

その後、発表会に向けて、発表に関する基本的な心構えや発表の技能及びポスターの作成方法やその留意点について学びました。



【第7回講座】

発表会に向けて作成した発表資料を持ち寄り、講師の方から内容をより的確に伝えるための工夫についてアドバイスを受けながら、より完成度の高い発表資料の作成を目指しました。

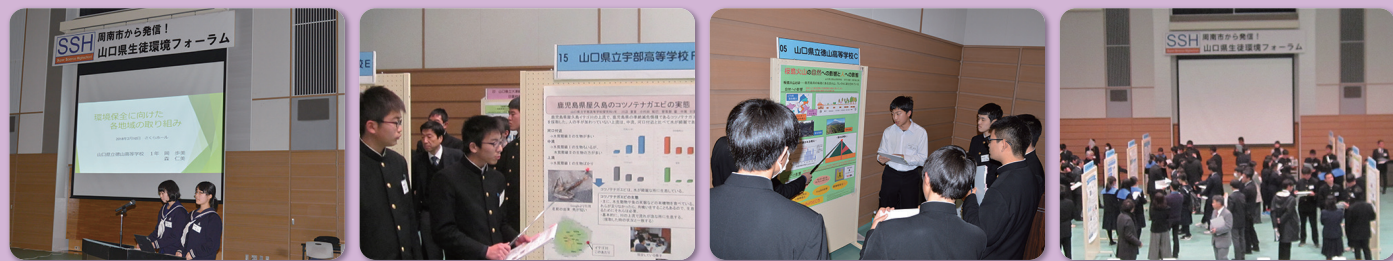


【発表会】

周南市から発信！山口県生徒環境フォーラム  
会場：山口県周南総合庁舎さくらホール

2月に県内の高校生が集い、1年間を通じて活動してきた内容を発表しました。「環境保全に向けた各地域の取組」「屋久島と島田川の水質の比較」「屋久島の世界遺産としての魅力」の3件の口頭発表、及び、生徒環境講座で学んだことや各自で課題を設定した研究内容、やまぐちエコリー

ダースクールの活動内容等について、26枚のポスター発表又はポスター展示を行いました。参加した生徒は、学ぶ楽しさ、研究する楽しさ、伝える楽しさを感じたようでした。環境講座の全日程を終え、多くの生徒が環境に関する見方の多様性を実感していました。



山口県立徳山高等学校SSH第2期の取組



平成29年度～平成31年度：基礎枠（SSH本体）での取組

第2期では、モチベーションの向上・主体的な研究力の伸長・コミュニケーションの拡大を取組の柱に位置付け、科学技術観・科学実践力・国際感覚の育成に取り組むため、大学・企業・本校卒業生等との連携の強化・拡大を図りながら、情報モラルや機械制御を学ぶ「メディアリテラシー」や高校3年間を見通した課題研究を行う「科学技術リテラシーⅠ・Ⅱ・Ⅲ」などの学校設定科目、マレーシアの自然や風土の学びと現地生徒との交流活動を行う海外研修、大学や企業での体験学習等の特別活動、科学系部活動の活性化を図る課外活動などの多様なカリキュラムを系統的に開発・実践することにより、教養性・専門性・統合性を備えた「イノベーションの担い手となるサイエンスリーダー」の育成に向けた研究開発を行っています。

平成29年度～平成31年度：科学技術人材育成重点枠での取組

これまでの基礎枠での取組に加えて、平成29年度から3年間、「社会との共創」の区分により、科学技術人材育成重点枠での取組を行います。

■ 研究開発のテーマ

山口県周南地域発信！地域資源の活用による環境科学リテラシーの醸成・向上

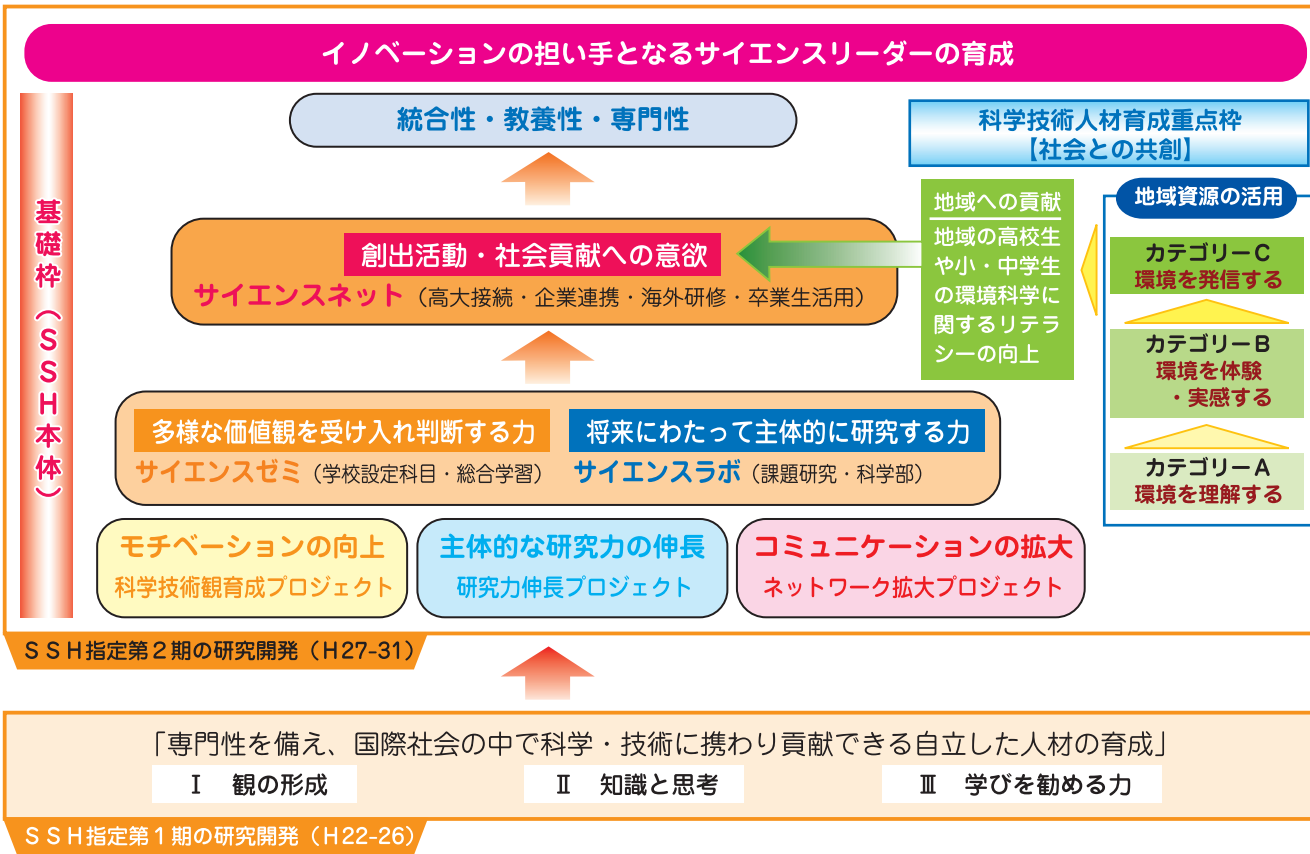
■ 開発研究の概要

環境について研究している企業等の事業所や学術・研究機関等と協力・連携により、環境に関する講義・実習等や本校生徒及び連携校生徒等の交流・協働活動を通して、環境に関する知見の理解、体験・実感、発信を行い、環境科学リテラシーの醸成・向上を図るとともに、社会や地域に貢献できる人材の育成をめざします。

<参考> 「社会との共創」とは

SSH科学技術人材育成重点枠において平成29年度から開始した区分であり、「生徒が自主的・主体的に社会における実際の課題を発見し、設定した課題の解決に向け、地域の企業、研究機関、NPO法人等との連携を活用して行う科学的探究活動について、学校として組織的な支援を行う」ものです。

【研究開発課題】「イノベーションの担い手となるサイエンスリーダー育成プロジェクト」



研究開発概念図

詳細は徳山高校ホームページをご覧ください。ホームページアドレス <http://www.tokuyama-h.ysn21.jp/kyouiku/>

# スーパーサイエンスハイスクール

## Super Science High School

### 2018



平成27年度～平成31年度 第2期（基礎枠）指定  
平成29年度～平成31年度 科学技術人材育成重点枠指定  
山口県立徳山高等学校